

各地区交通安全協会の活動紹介

青森地区



9月30日、市内新町通りにおいて指導隊員・支部役員の参加による「自転車利用者街頭広報活動」を実施。チラシ等と一緒に自転車用反射器材を配布、又はその場で取付して、自転車乗用中と夕暮れ時・夜間の交通事故防止を呼びかけた。

八戸地区



交通事故が多発している類家4丁目交差点において街頭広報を実施した。八戸警察署及び交通安全協会支部員約30名が参加し、横断幕の掲示や信号待ちの停止車両へのチラシとボックスティッシュを配付し交通事故防止を呼びかけた。

弘前地区



土手町通りを開放し実施されるカルチュアロードにおいて、交通関係団体と合同で交通安全ブースを開設し、ブラックボックスを使った反射材効果を体験してもらい、体験した子どもには交通安全千本引きゲームを実施し、交通ルール遵守とマナーの向上及び反射材着用の習慣を呼びかけた。

五所川原地区



9月24日、五所川原市松島町において、支部役員・交通指導隊員・中央小学校児童・婦人会・療護園入所者など86名が参加して各自で作成した交通安全マスク3種類を配付した。児童は列を作り大きな声で「安全運転お願いします」と声を掛け、安全運転を呼びかけた。

十和田地区



9月18日十和田市民文化センターにおいて、母の会、老人クラブなど関係団体から約250人が参加する「十和田地区交通安全総決起大会」を開催した。大会後、中央交番前交差点でドライバーにチラシやポケットティッシュを配布し交通安全を呼びかけた。

黒石地区



9月22日、平川市で「平成26年黒石地区交通安全大会」が開催され、優良運転者70名の表彰が行われたほか、交通安全メッセージの伝達、交通安全意見発表などが行われ、観衆約230名に交通安全意識高揚を図った。

三沢地区



9月22日早朝、通学路等主要道路において、安全協会役員・交通指導隊員が登校する児童及び運転者に対して安全な歩行・運転を呼びかけ交通安全事故防止を図った。

むつ地区



むつ市脇野沢分庁舎において、脇野沢支部死亡事故ゼロ3500日達成表彰が行われた。当日は、むつ警察署長・安協副会長・脇野沢支部長・母の会会長・分庁舎長らが出席した。

野辺地地区



9月22日、秋の全国交通安全運動の一環として例年恒例の「ちょうちん行列」を行った。交通指導隊・交通安全母の会連合会・女性ドライバー・野辺地地区安全運転管理者等50名が参加し、早め点灯と安全運転を呼びかけた。

つがる地区



10月17日、地区安全協会役員・交通指導隊員が参加して安全広報パレードを行った。軽トラックに交通安全と書かれたのぼり旗を掲げて、柏~森田区間を交通安全を呼びかけながら走行した。

各地区交通安全協会の活動紹介

三戸地区



9月21日、田子町にて田子町長・三戸警察署長など関係者117名が参加して秋の全国交通安全運動に伴う三町合同総決起大会を開催した。その後、各交通安全団体が一体となり、横断幕やのぼり旗を掲げ、町内をパレードし交通安全を呼びかけた。

青森南地区



9月22日、青森市浪岡道の駅アップル駐車場にて、通過車両に対して、チラシや手作りマスク等を配付し安全運動の実施と交通事故防止を呼びかけた。

外ヶ浜地区



蓬田村内国道280号線において蓬田支部役員・蓬田支部交通指導隊員・蓬田シルバー交通指導隊員10名が参加してカーブミラーの清掃活動を行った。

板柳地区



秋の運動期間中の9月24日、いとく板柳店駐車場において、板柳支部と警察官数名が参加して、来店する自転車・運転者・歩行者に反射材・チラシ・ポケットティッシュ等を配布し交通安全を呼びかけた。

平内地区



9月18日、秋の全国交通安全運動に伴う決起大会を開催した。その後、参加者150名が街頭広報活動を行い通行車両に手作りマスク等を配布し交通安全を呼びかけた。

鰯ヶ沢地区



9月17日、マックスバリュ鰯ヶ沢店前の国道101号線において、警察署員・安協役員及び交通指導隊による街頭指導を行い、交通事故への安全確認を呼びかけながらチラシなどを配付した。

七戸地区



9月18日、七戸体育館において七戸警察署長・七戸地区安協会長ら約100名が参加して「第22回七戸地区交通安全総決起大会」を開催した。東北町老人クラブ会長の交通安全宣言、乙供保育園児による遊戯の後、街頭啓発活動を行った。

五戸地区



9月19日、五戸町立公民館において秋の運動に先駆け「第26回五戸地区交通安全大会」を実施した。来場者には、会場入り口で靴に反射シールを貼付し、反射材の効果を説明して夜間の事故防止を呼びかけた。

大間地区



9月29日、風間浦村蛇浦・石積駐車帯に於いて安協・母の会等、関係機関団体による街頭指導を実施し、ドライバーにチラシ・注意なんガム・ポケットティッシュを配布し、シートベルト着用と早め点灯を呼びかけた。

「ハンドルキーパー運動」推進中です

ハンドルキーパー運動とは…

自動車で仲間と飲食店などへ行く場合に、お酒を飲まない人を決め、その人が仲間を自宅まで送り届ける運動です。これから忘年会シーズンが始まり、お酒を飲む機会が増えてきます。交通安全協会ではハンドルキーパー運動を推進し、飲酒運転を未然に防ぐべく運動を展開しています。

